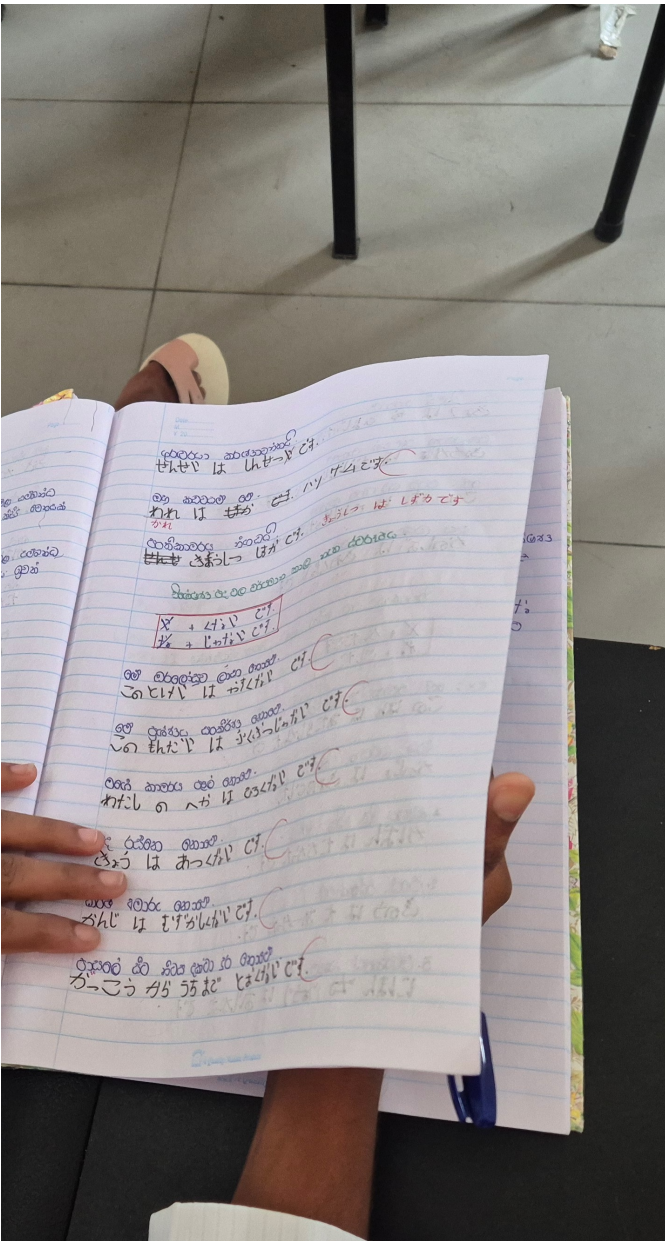


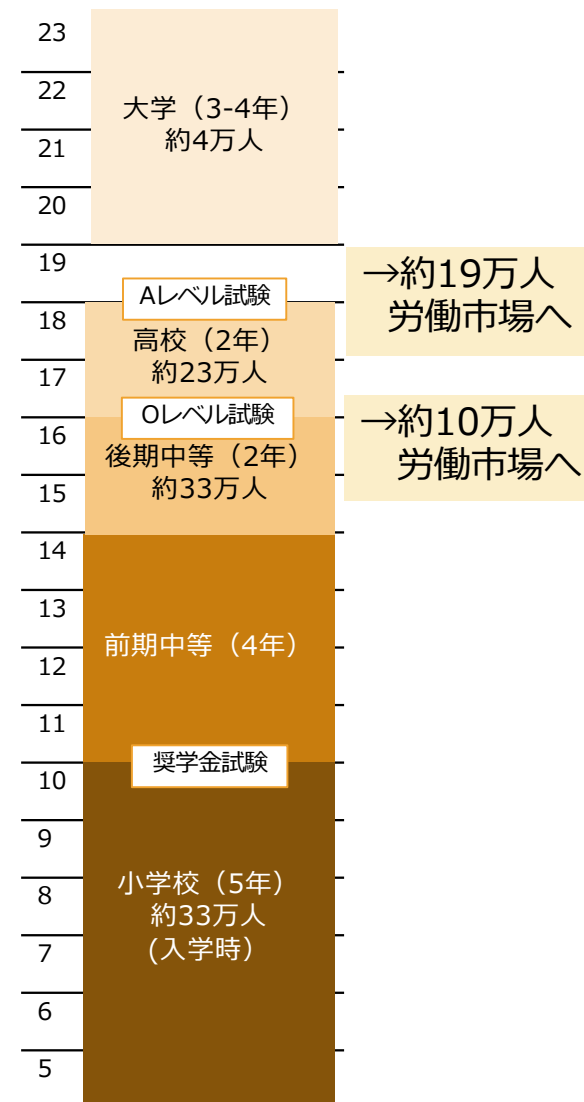


④ スリランカの人材

教育制度

教育水準が高い。
毎年29万人の中卒・高卒
の若者が労働市場に。英
語が話せる人が多くイン
バウンド対応可能。

- スリランカの初等教育就学率は 96.9%、就学者の義務教育修了率は99.9%と大変高いです（2024 年、スリランカ人材開発評議会）。
- 小学校から大学まで授業料無料で、男女とも教育機会が確保されています。
- 高校や大学の進学の実験の難易度が高いため、毎年、10万人の中卒者、19万人の高卒者が職業訓練や就職の道を選びます。
- この毎年輩出される29万人の若者が、特定技能・技能実習の有力な候補者です。
- 小学校3年生から英語を勉強し、子どもの頃から英語のテレビアニメや映画に親しんでいるので、英語も話せる若者が多く、日本でインバウンドの対応ができます。



出所：2024年 スリランカ国家人材開発評議会統計、
2019年学校統計より作成

職業訓練

職業訓練の機会
は豊富。
製造、医療関連、建設
ホスピタリティ、農業
等、日本が必要として
いる分野も多い。

- スリランカでは、職業訓練の機会が広く設けられています。
- 公立の訓練校は無料のところも多くあります。
- 公立の職業訓練校が全国各地にあり、2023年の修了生は約5万人（51,040名）でした。
- NVQ(国家職業訓練資格) 制度が導入されており、技能標準に沿った訓練が実施されています。
- 製造、医療関連、建設、ホスピタリティ、農業等、日本が必要としている分野の訓練も多く実施されています。

2023年の職業訓練校 修了者数

分野	人数
製造	8,623
医療関連	5,976
建設	5,312
宿泊・飲食	4,079
農業・林業・水産	1,759

出所：2024年 スリランカ国家人材開発評議会 統計速報より作成

- 本プロジェクトでは、農業・畜産と、自動車整備の訓練校を支援しています。



バタンガラ青少年センターでの農業・畜産訓練

コロンボ ジャパンテックでの自動車整備訓練



日本語学習 人口

親日国で、日本語学習
への関心が高く
JLPT 受験者数は世界
で6番目。

- スリランカは日本語への関心や憧れを持っている人が多くおり、特に、特定技能導入以降、日本語学習に関心が高まっています。
- 日本語学習者の数は9,746人、ネパール（9,646人）と同程度です（2021年国際交流基金調査）。
- 2024年12月の日本語能力試験（JLPT）には約8,000人が応募しました（JLPTウェブサイト）。



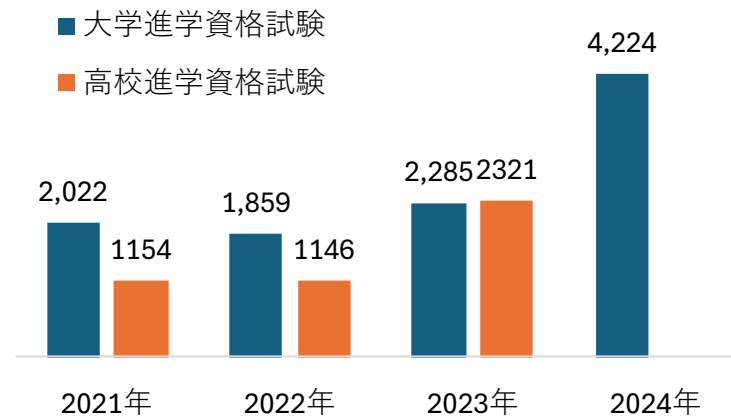
バタンガラ青少年センターでの日本語学習

日本語学習 人口

日本語を勉強する学生
は約13,000人。特に
高校生が増加中。日本
での就職に有利です。

- スリランカでは日本語を勉強する学生が急えており、特に高校で急増中です。
- 近年、4,200人の高校生、2,300人の中学生が、進学試験で第2外国語に日本語を選択し受験しました。
- 高校は2学年、中学（中等後期）は2学年なので、合計13,000人の中高生が日本語を勉強しているといえます。
- この1万3千人の日本語の基礎を習得した若者は、日本での就職に大変有利です。

大学・高校進学試験で第2外国語として日本語を選択・受験した人数（人）



出所：スリランカ試験局資料より作成

日本語習得 が早い

日本語と語順が同じなので、職場での日本語の上達が早い。発音も上手。
でも漢字は大変。

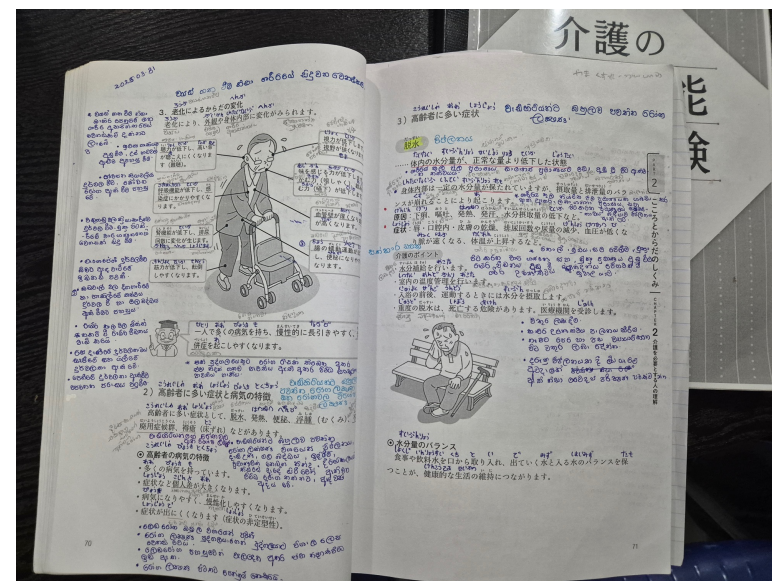
- シンハラ語は日本語や韓国語と同じく「てにをは」が単語の後にくっつく「膠着語」です。語順が日本語と同じなので、職場での日本語の上達が早いです。
- 日本語と同じく、母音＋子音で構成される言葉が多く、音の数も多いことから、日本語の発音も上手です。
- 漢字圏ではないので漢字を覚えるのは大変。皆さん大変な努力をしています。

私はスリランカから来ました。



මම ශ්‍රී ලංකාවෙන් ආවා

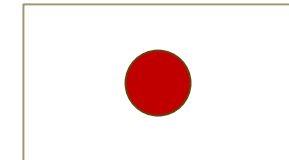
ママ スリランカ ウェン アーワー
私は スリランカ から 来ました



運転免許

スリランカはジュネーブ条約に加盟。日本で外
免切り替えが可能

- スリランカはジュネーブ条約に加盟しているため、日本で外免切り替えが可能。
- 日本と同じ右ハンドルのため、日本での運転に適応しやすい。



スリランカの運転免許取得年齢

運転免許証の種別	運転免許証の取得
普通自動車運転免許証	18歳以上
大型自動車運転免許証	21歳以上
公共交通車両用認証	23歳以上

スリランカ人の 特徴

穏やかでフレンドリー
目上の人や年長者を敬う
文化。柔軟性が高い。

- 穏やかでフレンドリー
- 年上の人や先生を敬う文化
- 柔軟性が高く機転が効く
- お年寄りや子供を大切にする



スリランカ人 ワーカーの特徴

すでにスリランカ人が働いている会社での評判は良好

■ 採用企業に聞いてみました

スリランカの従業員は他国の従業員と比べてどうですか？

礼儀正しく優しい子が多い。

いつも笑顔で好感が持てる。

面倒を起こさない、おとなしい子が多い。

自転車からわざわざ降りて挨拶してくれて感動した。



きれい好き。身だしなみもきちんとしている。

言われたことはしっかり守る。

技術が身についている。器用。

お年寄りに優しい。人懐っこく入居者に人気がある。

柔軟性が高く、職場によく馴染んでいる。長くいてくれそう。

スリランカ人 ワーカーの特徴

仏教の教え、家族愛
学校教育や職業訓練の
普及

なぜ？

家でも祖父や祖母の世話をするのが当たり前。

家族愛が強く
優しい家庭環境
で育てられた。

職業訓練の機会
が豊富。
訓練では企業内
OJTが必須。



学校や家庭で敬愛や慈悲など仏教の教えを学んでいる。

目上の人や年長者を敬う文化がある。



学校教育が普及しており基礎学力が身についている。

国内に多様な文化があるため、異文化を受け入れやすい

スリランカ人 ワーカーの特徴

ホームシック
人前で怒られると傷つく
冬の野外作業が苦手

家族愛が強い
↓
日本に着いてし
ばらくはホーム
シック

日本よりのんび
りした社会環境
↓
職場のルールや
時間厳守をしっ
かり教える必要
あり。

しかし



家で大声で叱られ
た経験がない。
↓
人前で怒られると
傷つくことも。



スリランカは
冬がない
↓
冬の野外作業は
慣れるまで辛い



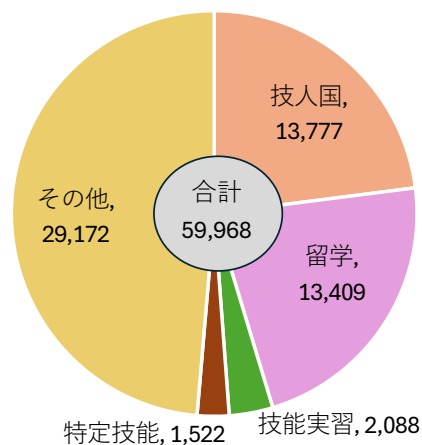
⑤ スリランカからの送り出しの現状

在日 スリランカ人数

特定技能+技能実習の数はネパールに次いで8番目。まだまだこれから！

- 日本在住のスリランカ国籍者は59,968人、技人国と留学が多数を占めています。

在日スリランカ国籍者数（人）
（2024年6月現在）



出所：入国管理庁統計をもとに作成。

- 特定技能と技能実習の合計在住者数では、スリランカはネパールに次いで8番目です。
- スリランカは後発国。まだまだこれからです！

特定技能+技能実習 在日数（人）

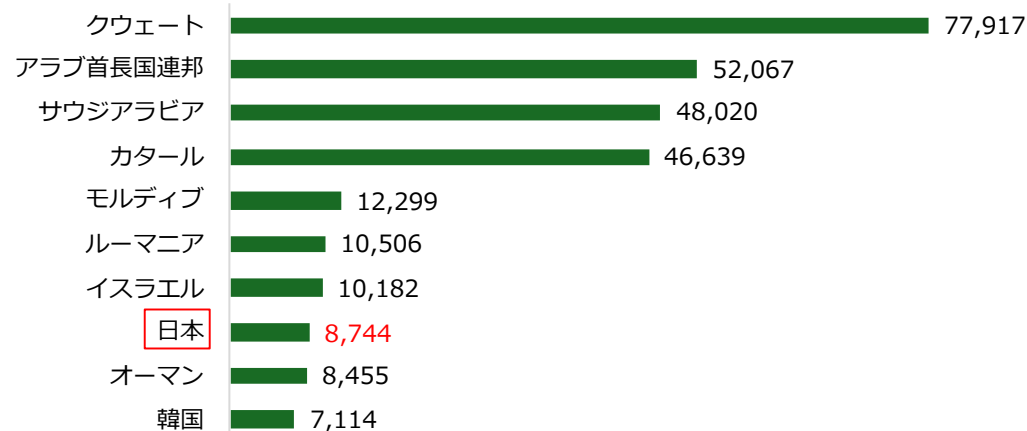
国籍	2022年12月	2023年12月	2024年6月
ベトナム	253,483	313,832	330,809
インドネシア	62,246	108,642	131,395
フィリピン	42,354	57,299	63,225
ミャンマー	22,990	38,225	50,128
中国	37,690	42,328	42,476
タイ	12,005	15,646	17,203
ネパール	3,606	6,629	8,090
スリランカ	1,536	2,747	3,610
バングラデシュ	591	1,432	1,769
インド	554	1,020	1,203

海外雇用

スリランカ政府は海外雇用を促進。2024年は過去最高の32万人。日本に渡航したのは約8,700人。

- 海外雇用者の送金はスリランカのGDPの約7.1%を占める貴重な外貨獲得源であり（2023年）スリランカ政府は海外雇用を促進しています。
- 海外雇用は、コロナ後、経済危機を経て特に増加し、2024年は過去最高の32万人が雇用目的で海外に渡航しました。
- 行き先は中東が多く、日本は8番目で8,744人（男性81%、女性19%）でした（2024年）。
- 日本・韓国は、数少ない先進国での雇用機会となっています。

2024年のスリランカから海外への送り出し数（人）



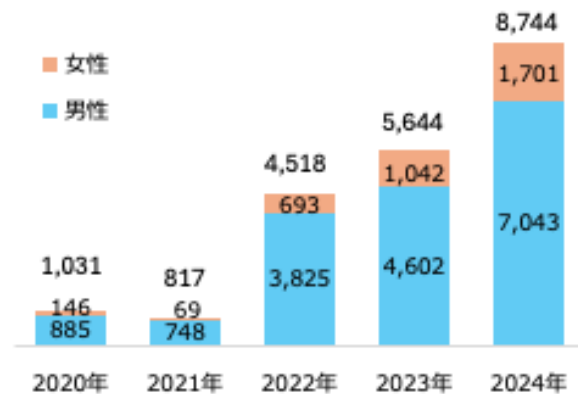
出所：スリランカ海外雇用局提供資料をもとに作成

スリランカから 日本への 送り出し数

2024年は、特定技能584人、技能実習542人。
特定技能が急増中。

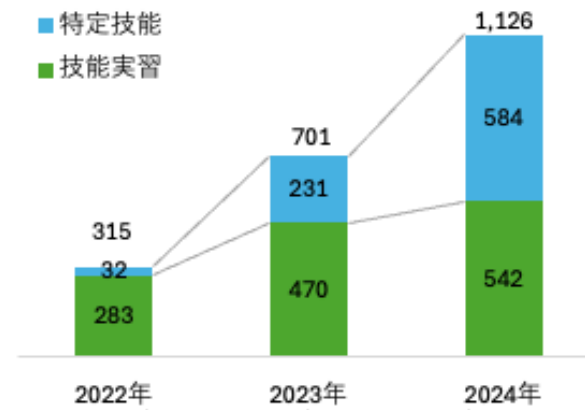
- 日本への送り出しは年々増えています。男性が約8割を占めています。
- 2024年は、特定技能584人、技能実習542人でした。
- 特に、特定技能は2023年から2024年にかけて倍増しており、今後も増える見通しです。

過去5年間のスリランカから
日本への送り出し数（人）



出所：スリランカ海外雇用局提供資料をもとに作成。

過去3年間のスリランカから日本への特定技能と技能実習の送り出し数（人）



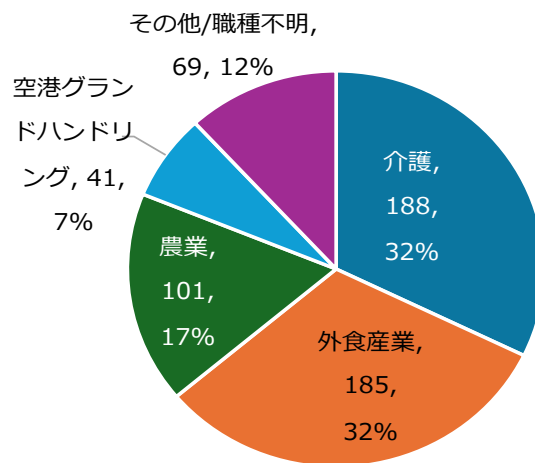
注：送り出し機関経由のみの数

スリランカから 日本への 送り出し数

特定技能は、介護、外食
農業の送り出しが多く、
技能実習は建設、農業の
求人が多い。

- 特定技能の送り出し実績で多いのは、介護、外食産業、農業です。
- 技能実習については、職種別の送り出し実績の統計はありませんが、求人数が多いのは、建設、農業・畜産、溶接、自動車整備などです。

2024年の特定技能の職種別送り出し数（人）



注：特定技能は送り出し機関経由のみの数

出所：スリランカ海外雇用局提供資料をもとに作成。

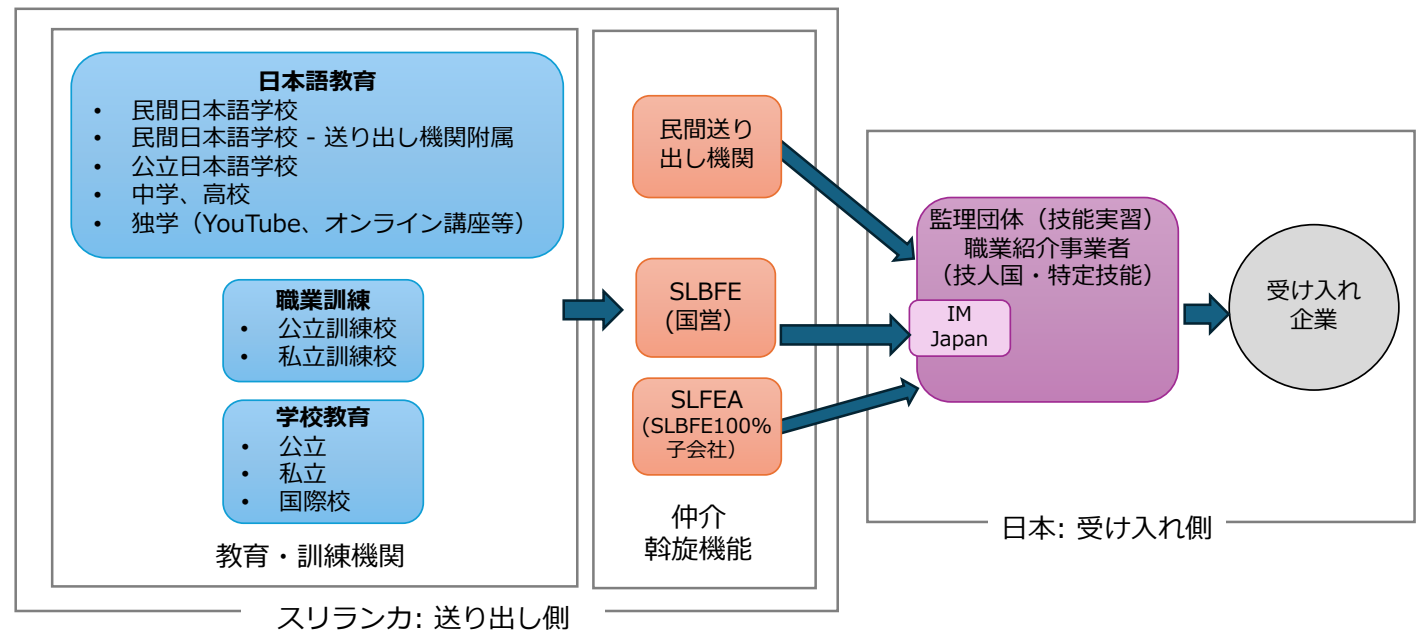
2025年6月現在の技能実習の求人件数

	職種	求人件数
1	建設関係	59
2	畜産農業	19
3	溶接	15
4	自動車整備	13
5	婦人子供服製造	12
6	塗装	11
7	介護	9
8	工場板金	9
10	電気電子機器組立	7

スリランカからの 送り出し ルート

送り出しルートは主に3つ。
特定技能は民間送り出し機
関経由が多い。

- スリランカから日本への技能実習生・特定技能の送り出しルートは
① 民間の送り出し機関、② SLBFE（スリランカ海外雇用局、外務
省・海外雇用・観光省傘下）、③ SLFEA（スリランカ海外雇用機
関、SLBFEの子会社）の3つがあります。
- ①はライセンスの取得が義務付けられています。
- 特定技能は①を通じた送り出しが多いです。



日本向け 送り出し機関

日本への送り出し機関は約80社。その多くが日本語学校を併設しています。

- 2024年、日本向けの採用活動をした海外雇用局認可送り出し機関は82社ありました。
- 特定技能の導入により、日本への送り出し機関は増加しています。
- 日本への送り出し機関を分類すると以下の3種類です。
 - 以前から日本語学校留学生や技能実習生を送り出しており、特定技能も導入直後から実施している機関。日本専門のところが多い。
 - 以前は中東を中心に送り出しており、1~2年前から特定技能の送り出しを始めた機関。
 - 特定技能の送り出しのために1~2年前に新設された機関。日本専門のところが多い。
- スリランカでは送り出し機関と日本語学校は別々に会社登録するのがルールです。
- ほとんどの送り出し機関には、併設もしくは提携している日本語学校があります。
- 日本語学習は通学型が多いですが、合宿型もあります。
- 日本語・特定技能試験の合格者の人材プールを持つ送出し機関が多い。



まとめ

- 親日国で、教育水準が高く、年長者を敬う文化があります。職業訓練の機会も豊富にあります。
- 2024年、特定技能の人数が倍増しました。日本語学習者や日本で働くことを志す若者が増加しつつあります。
- 日本で働いているスリランカ人の評価は概ね高く、きれい好き、職場への適応がスムーズと好評です。
- 日本語の習得も早く、英語も話せる人が多いです。
- 送り出し後発国で、日本での認知度はまだ低いですが、今後のポテンシャルに注目する企業が増えています。